

# 知財教育の重要性について

## 都の施策

- 東京都教育ビジョン
    - ・ICTネットワーク構築
    - ・学習コンテンツの蓄積
- <https://contents.ict.kyoiku.metro.tokyo.jp/>

## 1 現状と課題

- 中学校 技術家庭技術分野 (必修)
- 高校 情報 (必修)
  - ・限られた学習時間
  - ・教育活動全体を通しての実践例は乏しい

## 国の施策

- 知的財産戦略本部
  - 内閣府→産学官の連携
  - ・知的財産の創造と活用
  - ・小学校段階からの知財教育

## 2 課題解決の方策

- 解決に向けた学校が抱える問題点
  - ・教育課程に位置付けていない
  - ESD教育のように体系化していない
  - 学校行事やHR活動だけでは連続性がない
  - ・ノウハウがない
  - 学校が連携先を探すのは容易ではない
  - プログラムやコンテンツの開発は難しい

- 知財教育に興味・関心をもつ学校に ← ノウハウの提供
- 知財教育の重要性を認識していない学校に ← 啓発
  - ・教育委員会が学習プログラムを開発
  - ・大学・研究団体・企業がコンテンツを提供

### ◎ 知財教育の体系的学習プログラムを開発

学年	科目	単元	指導教科	科目	単元	指導教科	科目
高校	3年						
	2年						
	1年						
中学校	3年						
	2年						
小学校	高学年						
	中・低学年						

教科・科目等ごとに取り扱う単元等を明示

### ◎ 知財教育の指導者とコンテンツの提供

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月
高校						
中学校						
小学校						

年間の実施時期、指導教科・科目を明示

コンソ事務局

- 学習プログラムに位置付けた学習を支援
- 1 指導者の派遣
  - 2 指導内容の公衆送信
  - 3 コンテンツの提供
  - 4 啓発活動

## 期待される成果

- 1 生徒の知的財産・著作権への理解の深化
- 2 生徒の知的財産の創造と活用に直結